

平成29年度 坂本教育賞

受賞校	氏名	表彰理由
<p>安芸市立 安芸第一小学校</p> <p>学級数 通常学級12 特別支援学級5 児童数 289</p>	<p>学校長 山岡 大二 教育長 森田 直志</p>	<p>「人間性豊かな児童の育成 一知・徳・体の調和」を教育目標に掲げ、国や県の指定を受けながら算数科を中心とした授業改善・改革の研究を通して、学力向上は勿論のこと、人材育成の体制づくりに取り組み、職場全体に人材育成の意識の醸成を図るなど大きな成果を上げた。</p> <p>また、「チーム安芸第一小」を合言葉に教職員が一丸となって取り組む研究実践は、児童の学習意欲の向上や保護者や地域から高い信頼を得るなど、各種の取り組みを高く評価する。</p>
<p>中土佐町立 大野見小学校</p> <p>学級数 5 児童数 37</p>	<p>学校長 古谷 智史 教育長 中城 守</p>	<p>「未来に向かって共に鍛え合う大野見の子ども」を教育目標に掲げ、中山間小規模複式校として学習リーダーを活用した授業スタンダードによる授業づくりなどの研究を通して、授業改善に取り組む着実な成果を上げた。</p> <p>また、地域や保護者からも高い水準で教育活動が行われていると評価を受けており、本県における中山間地域の教育課題にも積極的に取り組み、地域と一体となった特色ある豊かな教育活動を高く評価する。</p>
<p>高知市立義務教育学校 土佐山学舎</p> <p>学級数 12 児童・生徒数 141</p>	<p>学校長 竹崎 優子 教育長 横田 寿生</p>	<p>新たな制度（平成28年度）の義務教育9年間を見通した学校として、地域社会全体を学びの場と捉え、社会に貢献できる人材育成と地域の振興・発展を目指す「社学一体」を教育理念に掲げ、教職員が一体となって着実な成果を上げている。</p> <p>恵まれた自然環境、地域に根差した豊かな教育環境に惹かれ、特認校制度を活用して、校区外から多くの児童生徒が入学し、積極的に学びに取り組み、主体的・対話的で深い学びを身に付けた人材育成に成果を上げていることを高く評価する。</p>
<p>四万十市立 中村中学校</p> <p>学級数 13 生徒数 324</p>	<p>学校長 松田 文雄 教育長 徳弘 純一</p>	<p>「学力向上推進校」・「学力向上実践モデル校」など、県の研究指定を受けながら、学力向上及び授業改善などの取り組みを通して、教科の「タテ持ち」や教科部会の充実など、全教職員による指導体制の構築を図り、学力面や生徒指導面において大きな成果を上げた。</p> <p>こうした取り組みにより、学校生活アンケートにおいても年々肯定的な回答が増加しており、自尊心や学習意欲も向上し、学習状況調査結果も年毎に上昇するなど、その成果を高く評価する。</p>

(敬称略)